

令和4年度

議会懇談会実施報告書

-砂川市議会-

令和4年度議会懇談会を11月11日(金)、14日(月)に開催しました。

今回は初の試みとして、市内で活動をする団体とテーマを設けて懇談を行いました。

11日は、「オアシスパークの利活用について」をテーマに、オアシスパークからゆめまちづくり協議会の皆様と一般社団法人オアリパの皆様、18名にご参加いただきました。

14日は、「これまでの活動を通じて感じてきた砂川の目指すまちづくりへの提言について」をテーマに、砂川青年会議所の皆様と砂川商工会議所青年部の皆様、22名にご参加いただきました。

両日ともに、各団体の活動をわかりやすく紹介をしていただき、その後、各グループに分かれてテーマについて懇談を行いました。グループごとの懇談では、いろいろなアイデアや意見等が出され、充実した懇談を行うことができました。

今回の懇談で寄せられたご意見等については、定例会での一般質問や委員会での質疑などを通じて、市政における取り組むべき課題として解決や改善に向けて一生懸命取り組んでいきます。

今後とも、市民の皆さんに身近で開かれた議会の推進に努めてまいりますので、議会活動に対するご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※グループごとの懇談の内容やご記入いただいたアンケートの結果については、次ページ以降に掲載していますのでご覧ください。



◇グループでの懇談内容 ※各グループで話し合われた内容を抜粋して掲載しています。

■11月11日（金）開催 【オアシスパークの利活用について】

<A グループ>

- ・今年管理棟で行われた「秋のおくりもの展」が民間主導で行われたということで、今後もこうした民間主体の取り組みが盛んに行われると街なかへの誘導も上手くいくのではないかと。
- ・広域的な利活用も重要ではないかと。
- ・オアシスパークに来ていただいた方をさらに市内へ、市街地、商店にいかにつなぐかということが、今後のオアシスパークの利活用に重要になるのではないかと。



<B グループ>

- ・オアシスパーク遊水地を訪れる観光客誘致について宿泊を含めて長期滞在型の取り組みを重視しなければならないのではないかと。
- ・オアシスパークや市内だけでなく近隣市町とも連携しながら、オアシスパークを中心としてもっと連携したネットワークを持った中空知全体として観光メニュー等の実施が必要なのではないかと。
- ・オアシスパーク遊水地周辺の夜間の照明が使われず暗すぎる。もう少し明るくなるとイメージが変わると。



<C グループ>

- ・遊水地の湖面とかも自由使用という形で自己責任で使用していいということになっているが、これからは商業ベースが成り立つように変えていかなければならない。管理会社みたいなものが必要ではないかと。
- ・湖面を利用した活用として、トライアスロンや養殖の事業ができないかと。
- ・釣ったわかさぎをその場で食べられる場所を整備できないかと。



<D グループ>

- ・オートキャンプ場をつくれればいいのか。
- ・施設を有効活用して、商売に繋がるような、人が集まるような施設にすればいいのか。個人が一からやるのではなくて、多少の支援、こういう施設があればすぐ商売ができるという使い方でやれば商売をしたいという人がきてくれるのではないかと。
- ・雑木林とかあまり見た目が良くない。鳥の形をしたスピーカーが何か所かあり、壊れていて見た目が悪い。維持管理をしていただきたい。



<E グループ>

- ・各団体との連携が取れていないので、共通認識を持って情報交換をして連携を取っていくことが一番大事ではないかと。
- ・オアシスパーク周辺で宿泊ができればいい。滞在型にしたい。
- ・素晴らしい計画があっても人員がいなかったりとか、それぞれの団体だけではなくて、皆が一緒になって市内外から集客できるようにすることが大事ではないかと。



■ 11月14日（月）開催

【これまでの活動を通じて感じてきた砂川の目指すまちづくりへの提言について】

<A グループ>

・デジタル地域通貨というものを使って砂川市内にお金を落とす、基本的にはポイントが付くことによって、市内外から人を呼び込むということと、市内の中でそのポイントを循環することで地域の活性化に繋がる。場合によっては、他の地域から移住者を呼び込む足がかりにもなるのではないかと。その実現化については、民間だけでは非常に難しいので、ぜひ行政と一体となって、行政にも支援していただきながら立ち上げについて、ぜひ議会にも後押しして欲しい。



<B グループ>

・青年会議所でNTTデータと連携を取りながら取り組んでいる「砂川情報発信アプリ」を作成されて、いろいろ使われているということで、皆さんにも使って欲しい。
・砂川の地域はまだ5Gのエリアになりきれていないので、ローカル5Gができないか。
・駅前もあるが中央市場の地区をモデル地区にしてDXをどんどんやっていけばいいのではないかと。



<C グループ>

・砂川の各団体は非常に仲が良く、この仲の良さで人とのコミュニケーションをどんどん増やしていきたい。市議会でも同じ考えを持った方々がそれぞれの団体の後押しをしてもらえないか。
・いろいろなポイントがバラバラになっていてはDXの意味がない。これを一つにしていかなければならないということで、市議会でも後押しができないだろうか。



<D グループ>

・若い人が他のまちで行われている様な、子育てや住宅支援などのこの砂川に来たくなるようなまちづくりを政策としてつくる必要がある。そのためには、お金が必要なのでまず砂川のビジョンを明確に発信してガバメントクラウドファンディング、企業版ふるさと納税などを活用し、市民サービスを増やすために、市が稼ぐ仕組みをもっと活用する必要があるのではないかと。



<E グループ>

・家を建てたりするにもルールがあると思うが統一性を持って景観を良くするようなことができないか。
・砂川から市外に買い物に行ってしまうこともあるので、デジタル化という部分ではデジタルにするのではなくて活用するというのではないかと。地域通貨で砂川で買物を。人手不足の解消にもなる。
・奈井江町や上砂川町とか、砂川を中心とした地域連携も大事なのではないかと。

